

定B  
359

14.21 - 362



朝鮮總督府中央試驗所報告

第五回 第二號

毛皮色染試驗成績

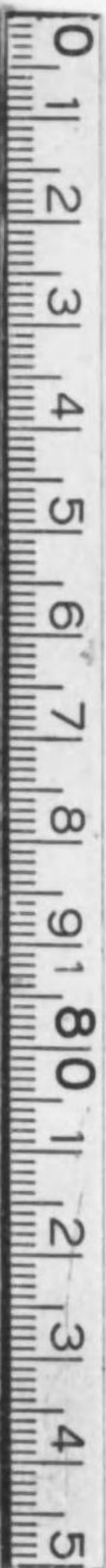
立憲民政黨  
政務調查館

10.7. 8

定B  
359

14.21

362



始





走B  
359



# 毛皮色染試驗成績

技手 大石 義光



色染毛皮ハ寒國ニ於テ中流以下ニ需要セラルルコト頗ル多ク産額益々増加ノ傾向ナルモ朝鮮ニ於ケル毛皮色染業ハ極メテ幼稚ニシテ管ニ染色ノ不堅牢ナルノミナラス光澤減退、毛質硬化等品質ヲ損傷スルコト著シキヲ以テ之カ改良ヲ圖ランカタメニ本試驗ヲ施行セリ時恰モ歐洲戰亂中ニシテ染料ノ蒐集意フニ任セス成績不完全ヲ免レサルハ諒恕ヲ乞ハントスル所ナリ

本試驗ノ試料ニハ朝鮮獸皮中剛毛多脂性ノ山猫、犬、鼬ト軟毛寡脂性ノ山兔、白兔ヲ主トシテ撰用セリ

## 第一 毛皮色染工程

毛皮ヲ色染スルニハ先ツ普通ノ鞣皮法ニヨリ「クローム」或ハ明礬ヲ用ヒテ鞣シタルモノヲ水中ニ投シテ濕潤ナラシメ次に之ヲ「アルカリ」稀溶液ニ浸漬スルコト二―四時間ニシテ毛質中ノ油脂分ヲ溶出セシメ然ル後「アニリン」染料又ハ植物染料ノ染液ニ投シテ所要ノ色彩ヲ賦與シ低温ニテ乾燥スルモノトス

## 第二 毛皮精練

精練ノ目的ハ毛皮染色ノ不均等ヲ生スヘキ脂肪分ヲ毛皮纖維中ヨリ除去スルニアリ故ニ精練ニハ毛皮中ニ脂肪ノ殘留セサルヨウ特ニ細心ノ注意ヲ加フヘシ

剛毛多脂性毛皮ノ精練 剛毛多脂性毛皮ヲ精練スルニハ三法アリ

第一法 水一〇〇〇消石灰五四・二、明礬一四・二、硫酸鐵二七・一五ヨリ成ル溶液ヲ毛皮面ニ塗布シ攝氏四〇度ニテ乾

毛皮色染試驗成績



毛皮色染試験成績  
燥シ水洗ス

第二法 毛皮ノ内面ニ澱粉糊ヲ塗布シ乾燥後水一〇〇〇苛性曹達液(ボーム四〇度)二・二一六・六ヲ加ヘタル液中ニ二一五時間浸漬シ引揚ケ醋酸ニテ處理シ水洗ス

第三法 水一〇〇〇重クロム酸加里一・二苛性曹達液(ボーム四〇度)ニヨリ成ル溶液ヲ毛皮面ニ塗布シ一夜間積ミ重ネ放置シタル後水一〇〇〇曹達灰三ヲ溶解シタル冷液ニテ一時間洗ヒ醋酸ニテ處理シ更ニ水洗ス

軟毛寡脂性毛皮ノ精練 第一法 水一〇〇〇結晶炭酸曹達三ヨリ成ル液中ニ二一三時間浸漬シ引揚ケ醋酸ニテ處理シ水洗ス

第二法 水一〇〇〇消石灰二・一五ヲ乳狀トナシタル石灰水中ニ一三時間浸漬シ引揚ケ醋酸ニテ處理シ水洗ス  
第三法 少量ノ「アンモニア」ヲ加ヘタル石鹼液ニテ洗滌ス

第三色染法

染料トシテハ直接染料、鹽基性染料、酸性染料、酸性媒染染料、酸化染料、植物染料ノ各種ヲ使用ス元來毛皮色染ハ普通羊毛類ノ色染ト異リ操作困難ニシテ染着ニ必要ナル染液ノ高温ヲ許サ、ルタメ加熱色染ノ場合ハ特ニ温度ノ上昇セサルヨウニ注意スルヲ要ス

直接染料、毛皮一〇〇ニ對シ硫酸曹達一〇一・二〇 醋酸(ボーム六度)一・三、染料一・五、水四〇〇〇ノ割合ニ染液ヲ作り攝氏四〇度ノ時毛皮ヲ入レ染メ始メ漸次加熱シテ攝氏七〇度ニテ一時間色染シ引揚ケ水ヲ切り冷却後水洗ス

鹽基性染料、毛皮一〇〇ニ對シ硫酸曹達一〇一・一五、醋酸(ボーム六度)二・四、染料一・五、水四〇〇〇ノ割合ニテ染液ヲ作り攝氏四〇度ノ時毛皮ヲ入レ染メ始メ漸次加熱シテ攝氏七〇度ニテ一時間色染シ引揚ケ水ヲ切り冷却後水洗ス

毛皮色染試験成績

媒染劑名	染料名	濃度	時間	温度	結果
重クロム酸加里	黒	濃	一	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二	一〇〇	赤
重クロム酸加里	黒	濃	三	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	五	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	六	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	七	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	八	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	九	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一〇	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一一	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一二	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一三	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一四	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一五	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一六	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一七	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一八	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	一九	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二〇	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二一	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二二	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二三	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二四	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二五	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二六	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二七	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二八	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	二九	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三〇	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三一	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三二	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三三	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三四	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三五	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三六	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三七	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三八	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	三九	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四〇	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四一	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四二	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四三	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四四	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四五	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四六	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四七	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四八	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	四九	一〇〇	茶
重クロム酸加里	黒	濃	五〇	一〇〇	茶

酸性染料、毛皮一〇〇ニ對シ硫酸曹達一〇一・二〇、醋酸(ボーム六度)二・一五、水四〇〇〇、染料一・六ノ割合ニテ染液ヲ作り攝氏四〇度ノ時毛皮ヲ入レ染メ始メ漸次加熱シテ攝氏七〇度ニテ一時間色染シ引揚ケ水ヲ切り冷却後水洗ス  
酸性媒染染料、染料ト其二分一量ノ重クロム酸加里ヲ別々ニ溶解シ色染スルニ當リ二液ヲ混シ攝氏七〇度トシテ毛皮ヲ入レ一・二時間色染シ之ニ醋酸(ボーム六度)一・三ヲ添加シ尙三十分間色染ヲ行ヒ引揚ケ水ヲ切り冷却後水洗ス  
酸化染料、酸化染料ノ色染ハ主ニ濃色染ニ用ヒラレ從テ染着力ヲ増進セシムル爲メニ豫メ硫酸鐵、硫酸銅、重クロム酸加里、クロム明礬又ハ明礬ノ媒染劑ヲ施シ然ル後浸染又ハ引染ヲ行フ浸染ハ主ニ軟毛毛皮ニ、引染ハ主ニ剛毛毛皮ニ適用セラル毛皮一〇〇ニ對スル各媒染劑ノ用量ハ  
硫酸鐵三(水一〇〇以下之ニ散フ) 硫酸銅三、重クロム酸加里三、クロム明礬九、明礬九ニシテ何レノ媒染劑ニアリテモ酒石英二或ハ酒石酸一・五ヲ加ヘ常温ニテ媒染ス媒染ニ要スル時間ハ毛皮ノ性質及染色ノ色相ニ從ヒ種々加減スルコト肝要ナリ實驗ニヨルニ黒及濃褐色ノ場合ニハ常温ニテ一〇一五時間又ハ比較的尙ミ易カラサル毛皮ニハ攝氏三五度迄上昇シテ五一八時間適宜短縮シテ媒染スルコトヲ得  
種々ノ媒染劑ニヨリ酸化染料ノ賦與スル色相左ノ如シ



毛皮色染試験成績

**浸染法** 媒染劑ヲ施シタル毛皮ヲ水洗シ染料一〇ニ對シ過酸化水素<sup>三〇</sup>一〇〇—一五〇又ハ過硼酸曹達二〇ヲ<sup>四〇</sup>度以下ノ<sup>微温湯ニ溶解</sup>シ鹽酸又ハ蟻酸ニテ中和ス加ヘタル染浴中ニ毛側ヲ下ニシテ毛皮ヲ入レ三—一五時間染料冷溶液中ニテ浸染ス黑色染、暗褐色染ニ就キ毛皮ニ對スル媒染劑及染料ノ最適量ヲ浸染法ニ於テ試験シタルニ其成績左ノ如シ

表中ノ分量ハ毛皮一〇〇ニ對スルモノニシテ之ヲ水一〇〇〇ニ溶解スルモノトス

種毛皮ノ類	種法	精練法	媒染劑	浸漬時間	染料	料	品	浸漬時間	色相
山 鹿	クロム鞣	剛毛精練 第二法	重クロム酸加里 一、五 石 酸 二、〇 英 二、〇	一五	フアイブラック D ランブス	一〇、〇	過酸化水素 一、二〇 砂 二、〇	一五	黒色
山 兎	クロム鞣	軟毛精練 第一法	重クロム酸加里 三、〇 石 酸 一、〇 英 一、五	一五	フオーレン D パラフェニレン ダイアミン	三、〇 七、〇	過酸化水素 二、二〇 砂 二、〇	一五	黒色
大 兎	クロム鞣	剛毛精練 第一法	重クロム酸加里 三、〇 石 酸 一、五	一五	メ エ ニ ン	九、〇	過酸化水素 二、二〇 アンモニヤ <sup>(五倍液)</sup> 九、〇	一五	褐色
白 兎	クロム鞣	軟毛精練 第三法			パラフェニレン ダイアミン	〇、四	過酸化水素 四、〇 ハイドロキノン 〇、〇一	六	褐色

**引染法** 染料及媒染劑ヨリ成ル染液ヲ刷毛ニテ毛皮面ニ引ク方法ニシテ左ニ二、三ノ例ニ就キ媒染劑及染料ノ最適量ヲ示セハ左ノ如シ

表中ノ分量ハ水一〇〇〇ニ溶解スヘキ分量トス

種毛皮ノ類	種法	精練法	媒染劑	引染回数	染料	料	品	染液引	色相
山 鹿	明 礬	剛毛精練 第三法	重クロム酸加里 六、〇 石 酸 三、〇	三	ネコブラウランド	一〇、〇	過酸化水素 一、〇〇 アンモニヤ <sup>(五倍液)</sup> 〇、九	三	黒色
山 兎	明 礬	軟毛精練 第二法	重クロム酸加里 六、〇 石 酸 三、〇	二	メタフェニレン ダイアミン	九、〇	過酸化水素 九、〇 アンモニヤ <sup>(五倍液)</sup> 〇、九	三	褐色
大 兎	明 礬	軟毛精練 第三法	重クロム酸加里 六、〇 石 酸 三、〇	三	フオーレン メ タ ミ ン	〇、四 〇、三	過酸化水素 一、〇	二	褐色

ア、ニリン、黒引染ニハ三法アリ甲法ハ水一〇〇〇「クロム」酸一・七—三・一五ヨリ成ル溶液中ニ毛皮ヲ一—二時間浸漬シ引揚ケ水洗ス乙法ハ水一〇〇〇重クロム酸加里一・二五、酒石英〇・一〇ヨリ成ル液中ニ一—二時間浸漬シ引揚ケ水洗ス丙法ハ毛皮一〇〇ニ付水四〇〇〇過硫酸「アンモニヤ」五—七ヨリ成ル液中ニ一—二時間浸漬シ引揚ケ水洗ス

染液ハ水一〇〇〇「アニリン」油一五、鹽酸(ボーメニ度)一五、蟻酸(九八度)二〇ヨリ成ル甲液及「パラフェニレン」ダイアミン<sup>〇、一</sup>、硫酸銅八、鹽酸加里八ヨリ成ル乙液ヲ作り色染ノ際此兩液ヲ混合シ三—四回引染ヲ行ヒ充分空氣酸化ヲ行ハシメタル後水一〇〇〇ニ重クロム酸加里四ヲ溶解シタル微温液中ニ二〇—三〇分間浸漬シ引揚ケ稀薄石鹼液ニテ處理シテ水洗ス

**植物染料** 左記方法ニ依リ白兎毛皮ニ黒染ヲ行ヒタルニ單ニ一回ノ色染ニテハ帯緑色ヲ呈シ結果良好ナラヌ更ニ三—四回ノ色染工程ヲ經テ黒色ヲ得タリ然レトモ染メ上リタル毛皮ハ光澤ニ乏シク手觸リ粗糲トナリ品位劣ル

毛皮色染試験成績



毛皮色染試験成績

媒染 第一回、水一〇〇〇明礬四、酒石酸二ノ液中ニ六時間浸漬シ引揚ケ乾燥シ次ノ工程ニ移ル第二回、水一〇〇〇「カチキユー」二、明礬〇・一、硫酸銅〇・七ヨリ成ル液中ニ五時間浸漬シ引揚ケ乾燥シ次ノ工程ニ移ル第三回、水一〇〇〇重クロム酸加里五・五二ノ液中ニ二五時間浸漬シ引揚ケ其儘乾燥ス

色染 水一〇〇〇強「アムモニア」七、食鹽一〇ヨリ成ル溶液ヲ攝氏三五度ニ加熱シ毛皮ヲ浸漬シ二時間ノ後引揚ケ之ニ「ターメリック」一四・四五、「ログウッドエキス」二・二五ヲ溶解シテ染浴ニ添加シ毛皮ヲ再ヒ浸漬シ一時間ヲ經テ「ログウッドエキス」七・二二、「スマツクエキス」三・一五、「フスチユクエキス」一・一五、硫酸銅三・一五、木醋酸鐵(ボーマー)〇度一七ヨリ成ル溶液ヲ加ヘ一八時間ノ後毛皮ヲ引揚ケ一二時間空氣中ニ曝露シ次ニ染液ヲ攝氏四〇度ニ加熱シ毛皮ヲ浸漬シテ一二時間ノ後引揚ケ空氣中ニ一時間曝露シテ水洗ス

第四 色染前ノ毛皮處理

毛皮ハ色染前左記「タロリネーション」ヲ施ストキハ一層良好ナル結果ヲ得ルヲ認メ上記ノ色染法ニ依リ染着力ヲ試験シタルニ其結果左ノ如シ

漂白粉ニ依ル「タロリネーション」

毛皮一〇〇ニ對シ漂白粉三一六、鹽酸(ボーマー)一九度)五一一〇ノ液中ニテ一〇一三〇分間處理ス

鹽化「カルシウム」ニ依ル「タロリネーション」

水一〇〇〇鹽酸(ボーマー)九度)二・八五ヨリ成ル酸液中ニテ一五分間操作

シ引上ケ水一〇〇〇鹽化「カルシウム」一・七五一二・二五ヨリ成ル液中ニ浸漬スルコト一時間ニシテ引揚ケ再ヒ前記酸液中ニ一五分間浸漬シテ水洗ス

其結果漂白粉處理ヲ行ヘルモノハ各種染料ニ對シ染着力ヲ増進シ色相ハ一般ニ帶赤紫色ヲ呈シ纖維ハ光澤ヲ増シ一種ノ鳴

ヲ生ス鹽化カルシウム處理ヲ行ヘルモノハ前記漂白粉處理毛皮ヨリ染着力劣ルモ鮮明ナル色相ヲ呈ス

第五 染料ノ種類

試験用ノ染料ハ成ル可ク低温度ニテ染着スルヲ得且ツ日光、洗濯、摩擦等ニ對シ比較的堅牢ナルモノヲ撰ヒタルモ歐洲ノ大戦ニ際シ染料蒐集困難ノ爲メ撰擇ノ範圍ヲ極限セラレタルヲ遺憾トス

直接染料 コットンエローGI、コトトラック三B、クリソフエニンGS

鹽基性染料 ビスマークブラウン、タンニンオレンジR、

酸性染料 キノリンエロー、ファストエローG、ファストレットA、アシッドバイオレット四R、ウールグリーンS、バラ

チンブラック四B、

酸性媒染々料 バラチンクロームブラックS、バラチンクロームブラウンW、バラチンクロームバイオレットB、ダイヤモンドブラックD、

酸化染料 パラフェニレンジアミン、メタフェニレンジアミン、メタミン、メタトルイレンジアミン、ペンヂヂン、フォーレンD、ファープラックDランブス、ファープラウンP、ネコブラウンH、ネコブラウンP、アニリンサルト、植物染料 ログウッドエキス、フスチユクエキス、ターメリック、カチキユーエキス、スマツクエキス、

第六 堅牢度試験

色染シタル毛皮ヲ日光、洗濯、摩擦、酸等ニ就キ堅牢度試験ヲ行ヒタルニ其結果左ノ如シ

毛皮色染試験成績







大正十一年十月二十八日印刷  
大正十一年十月三十日發行

(非賣品)

朝鮮總督府中央試驗所

京城府西小門町三十九番地

印刷所 朝鮮印刷株式會社

終